

## 全日本バレーボール小学生大会参加チーム指導者の資格の義務化について

### 内容

○平成24年までは、全国大会及び全国大会につながる全ての予選会に出場するチームのベンチ入りスタッフの内一人は、以下の資格を有しているものでなければなりません。

- ・全国小学生バレーボール指導者研修会受講証明書
- ・(財)日本体育協会スポーツ指導員、同上級指導員
- ・(財)日本体育協会コーチ、同上級コーチ

\*試合中は、ストラップケースに入れ、首から下げ、常に見えるようにしなければなりません。

○平成25年度以降、全国大会においては出場するチームのベンチ入りスタッフの内一人は、(財)日本体育協会の資格(上記の4資格)を有しているものでなければなりません。

都道府県大会、地区予選については、全国小学生バレーボール指導者研修会受講証明書のみでも可です。

○日体協資格取得の際、全国小学生バレーボール指導者研修会受講者は専門教科の10時間が免除になり、二次研修会受講者は更に8時間の免除措置があります。

○全国スポーツ少年団バレーボール交流大会においては、従来通り、ベンチ入りの一人が全国小学生指導者研修会受講証明書とスポーツ少年団認定員の資格が必要です。

小学生指導者においても、平成25年までに積極的に日体協資格を取得するよう進めてまいります。